



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 日東紡  
 コード番号 3110 URL http://www.nittobo.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役 (氏名) 白鳥 克忠  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役経営企画部長 (氏名) 辻 裕一 (TEL) 03-4582-5040  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	43,525	4.9	4,054	28.1	3,948	27.7	2,223	50.7
26年3月期第2四半期	41,509	3.5	3,164	15.1	3,092	25.3	1,475	△15.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 3,791百万円(8.7%) 26年3月期第2四半期 3,487百万円(204.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	11.16	—
26年3月期第2四半期	7.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	139,874	66,364	46.9
26年3月期	136,294	63,371	45.9

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 65,543百万円 26年3月期 62,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	5.8	7,000	8.1	6,500	△0.2	3,500	△9.3	17.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	247,677,560株	26年3月期	247,677,560株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	48,411,600株	26年3月期	48,390,553株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	199,278,298株	26年3月期2Q	199,263,388株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]2ページ記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 平成27年3月期の配当予想額につきましては、業績動向などを勘案した上で、開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続きましたが、個人消費や住宅投資などの国内需要の一部に弱い動きも見られました。また、米国経済は回復基調でしたが、アジア経済の成長鈍化など先行き不透明な状況も続きました。更に原燃料費の負担も増加しました。

繊維事業は、衣料品消費の低迷が続くなか、コストダウンや新商品の開発などに努めました。

原織材事業は、高付加価値品を中心に、強化プラスチック用途や電子材料用途の製品の拡販に努めました。

機能材事業は、スマートフォンや通信インフラなどの堅調な需要に対応し、電子材料用途並びに産業資材用途向けのガラスクロス製品などの安定供給に努めました。

設備材事業は、産業用途・建築土木用途向けのグラスファイバー・グラスウール製品の販売に注力しました。

環境・ヘルス事業は、メディカル分野、飲料分野、エンジニアリング分野及びグリーンビジネス分野で販路拡大を進めました。

その他の事業は、不動産・サービス事業などの収益確保に取り組みました。

この結果、日東紡グループの売上高は435億25百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益は40億54百万円（前年同四半期比28.1%増）、経常利益は39億48百万円（前年同四半期比27.7%増）、四半期純利益は22億23百万円（前年同四半期比50.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状態

当第2四半期連結累計期間において、株式の追加取得により、NITTOBO ASCO Glass Fiber Co., Ltd. を持分法適用関連会社から連結子会社に変更しております（同社は、平成26年5月30日付で、NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd. に社名変更しております。）。

上記の変更を踏まえ、当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,398億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億80百万円増加しました。主な要因は、有形固定資産の増加などです。

負債は735億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億87百万円増加しました。主な要因は、短期借入金の増加などです。

純資産は663億64百万円となり、自己資本比率は46.9%と前連結会計年度末に比べ1.0ポイント上昇しました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益34億68百万円、減価償却費21億46百万円による増加、法人税等の支払額9億55百万円による減少などにより64億58百万円の資金が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出25億6百万円などにより39億80百万円の資金が減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出44億69百万円、長期借入れによる収入33億70百万円、配当金の支払額9億96百万円などにより16億47百万円の資金が減少しました。

これらの結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は108億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億52百万円の資金が増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期の業績及び足元の業績動向を勘案し、平成26年5月12日及び平成26年7月30日に公表いたしました業績予想を修正しております。業績予想の修正については、本日（平成26年11月5日）公表いたしました「平成27年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間とする方法から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。なお、当該変更による影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,350	11,094
受取手形及び売掛金	25,489	26,588
商品及び製品	6,160	6,163
仕掛品	2,921	3,522
原材料及び貯蔵品	14,602	14,619
繰延税金資産	1,710	1,523
その他	2,000	1,554
貸倒引当金	△23	△24
流動資産合計	63,211	65,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,575	13,935
機械装置及び運搬具(純額)	6,158	7,924
土地	17,688	18,603
リース資産(純額)	3,967	3,820
建設仮勘定	211	1,025
その他(純額)	551	589
有形固定資産合計	42,152	45,899
無形固定資産		
2,134		2,190
投資その他の資産		
投資有価証券	20,179	19,445
長期貸付金	15	15
繰延税金資産	7,144	5,875
その他	1,500	1,451
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	28,795	26,743
固定資産合計	73,082	74,832
資産合計	136,294	139,874

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,759	9,031
短期借入金	4,255	5,560
1年内返済予定の長期借入金	8,921	8,622
リース債務	573	578
未払法人税等	983	534
賞与引当金	1,322	1,304
事業構造改善引当金	180	178
その他	5,201	6,315
流動負債合計	30,197	32,126
固定負債		
長期借入金	17,648	16,847
リース債務	4,009	3,828
繰延税金負債	63	32
修繕引当金	4,862	5,305
退職給付に係る負債	14,546	13,844
その他	1,593	1,524
固定負債合計	42,725	41,383
負債合計	72,923	73,510
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	23,107	23,107
利益剰余金	27,082	28,528
自己株式	△8,915	△8,924
株主資本合計	60,973	62,410
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,993	5,144
為替換算調整勘定	△57	55
退職給付に係る調整累計額	△2,350	△2,066
その他の包括利益累計額合計	1,585	3,133
少数株主持分	812	820
純資産合計	63,371	66,364
負債純資産合計	136,294	139,874

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	41,509	43,525
売上原価	29,410	30,185
売上総利益	12,098	13,339
販売費及び一般管理費	8,933	9,285
営業利益	3,164	4,054
営業外収益		
受取利息	10	7
受取配当金	308	247
持分法による投資利益	97	41
受取賃貸料	42	42
為替差益	156	154
その他	123	105
営業外収益合計	740	597
営業外費用		
支払利息	243	228
退職給付会計基準変更時差異の処理額	223	223
その他	344	251
営業外費用合計	812	704
経常利益	3,092	3,948
特別損失		
固定資産処分損	34	62
段階取得に係る差損	—	417
特別損失合計	34	480
税金等調整前四半期純利益	3,057	3,468
法人税、住民税及び事業税	935	613
法人税等調整額	626	609
法人税等合計	1,562	1,223
少数株主損益調整前四半期純利益	1,495	2,244
少数株主利益	20	21
四半期純利益	1,475	2,223



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,495	2,244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,109	1,149
為替換算調整勘定	665	△264
退職給付に係る調整額	—	284
持分法適用会社に対する持分相当額	216	377
その他の包括利益合計	1,991	1,547
四半期包括利益	3,487	3,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,466	3,771
少数株主に係る四半期包括利益	20	20

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,057	3,468
減価償却費	2,279	2,146
退職給付引当金の増減額(△は減少)	155	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△67
修繕引当金の増減額(△は減少)	531	442
受取利息及び受取配当金	△319	△254
支払利息	243	228
持分法による投資損益(△は益)	△97	△41
固定資産除売却損益(△は益)	34	62
段階取得に係る差損益(△は益)	—	417
売上債権の増減額(△は増加)	3,647	225
たな卸資産の増減額(△は増加)	519	43
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,789	△56
その他	△1,568	762
小計	6,695	7,376
利息及び配当金の受取額	332	273
利息の支払額	△251	△236
法人税等の支払額	△1,141	△955
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,636	6,458
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△1,532	△1,439
投資有価証券の取得による支出	△501	△0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,506
その他	△241	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,274	△3,980
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30	408
長期借入れによる収入	3,630	3,370
長期借入金の返済による支出	△4,221	△4,469
配当金の支払額	△996	△996
その他	△186	40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,804	△1,647
現金及び現金同等物に係る換算差額	199	△78
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,757	752
現金及び現金同等物の期首残高	6,283	10,139
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,040	10,892

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原繊維事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他(注)1	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	3,013	10,173	9,165	10,843	7,601	711	—	41,509
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	3,021	1,653	1,135	173	129	△6,114	—
計	3,014	13,195	10,819	11,978	7,774	841	△6,114	41,509
セグメント利益又は損失(△)	45	671	1,119	743	925	123	△464	3,164

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△464百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原繊維事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他(注)1	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	2,902	12,026	9,792	10,793	7,307	702	—	43,525
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	3,430	1,904	1,240	161	116	△6,859	—
計	2,909	15,457	11,696	12,034	7,468	819	△6,859	43,525
セグメント利益又は損失(△)	△72	1,266	1,572	599	927	130	△370	4,054

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△370百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。